令和6年度

教員・教育担当者養成課程
看護コース　学生募集要項

募集延長

- ✤ 厚生労働省認定 専任教員養成講習会
- ✤ 厚生労働省通知に基づく保健師・助産師・看護師実習指導者講習会
- ✤ 教育訓練給付制度　厚生労働大臣指定一般教育訓練講座

＜目次＞

実践教育センターでの学び・・・・・・・・・・・・P 1
実践教育センターの授業形式・・・・・・・・・P 2
カリキュラム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 3
選考要領・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 9
合格者の選考・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 11
出願の手引き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 13
出願書類の作成方法・・・・・・・・・・・・・・・・・P 15
　　出願様式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 18
入学の手引き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 28
個人情報の取扱方針・・・・・・・・・・・・・・・・・P 30
アクセスインフォメーション・・・・・・・・・P 31

公立大学法人
神奈川県立保健福祉大学実践教育センター

CENTER FOR PROFESSIONAL EDUCATION,
KANAGAWA UNIVERSITY OF HUMAN SERVICES

実践教育センターでの学び

＜概要＞

神奈川県立保健福祉大学実践教育センターは、保健・医療・福祉の現任者の教育を目的とした教育機関です。平成 15 年４月、神奈川県立保健福祉大学の開学にあわせて設置されました。神奈川県立保健福祉大学では、「生涯にわたる継続教育の重視」を基本理念の一つとして掲げています。医療技術の高度化・専門化、保健・医療・福祉サービスの連携・総合化が求められる中、当センターが担う役割として、時代の変化に応じて、保健・医療・福祉を担う人材の資質の向上と充実が期待されています。

＜教育方針＞

実践教育センターは、総合的なヒューマンサービスを担う保健・医療・福祉人材の育成を目指し、次の視点で現任者教育を実施しています。

◆ 職業倫理や人権意識を磨くなど、より深く人を理解するための高い教養を身につける。
◆ 保健・医療・福祉分野の多様化・複雑化するニーズに対応するための専門的な知識・技術の向上を図り、地域のリーダーとなる人材を育成する。
◆ 関連分野に関する幅広い知識や多職種との連携を実践できる能力の向上を図る。

＜教育の特徴＞

学び直しと実践の再構築による仕事に活かせる現任者教育

これまでの経験を振り返ることにより、実践の意味付けをします。また、自分の専門性を深く洞察することで視野を広げ、価値の高い成果や達成感につながります。

本学の教員をはじめ、当該分野で活躍する一流の講師陣から学ぶことができます。

専門職としてのネットワークの構築

多様な機関・立場の専門職とともに切磋琢磨しながら学ぶことができます。また、卒業後も、フォローアップ研修などを通して知見を共有し、同窓生のネットワークを広げることができます。

充実した教育環境

働きながら学ぶ専門職への支援として、専任教員のチューター制による学習のサポートを受けられます。遠隔授業においても、事前のガイダンス等によるサポートがありますので、安心して受講できます。

図書室や文献検索システム、また横須賀キャンパスの図書館も利用できるほか、クラウド型教育支援システムなどを活用することができます。

実践教育センターの授業形式

１　授業形式

実践教育センターの授業形式は、働きながら学ぶ学生の支援と、教育効果が最大となるように、授業の内容に合わせて、対面授業または遠隔授業（リアルタイム配信・オンデマンド配信）を実施します。対面授業では、感染予防対策としてマスクの常時着用、ソーシャルディスタンス、換気など徹底した対策のもと、授業を行いますのでご協力をよろしくお願い致します。感染拡大等により、予定していた対面授業を実施できない場合は、遠隔授業に切り替えて授業をする場合があります。その場合は、速やかにお知らせします。

２　遠隔授業にあたっての事前準備

遠隔授業は、オンライン会議システム（Zoom 等）を用いて実施します。学生自身で、受講できる環境を整える必要があります。遠隔授業の準備として、以下のものを受講前に各自でご準備ください。

・インターネットに接続できるパソコン（カメラ・マイク内蔵がのぞましい）、プリンター
・カメラ、マイクが内蔵されていない場合は、Web カメラ、マイク
・必要に応じてイヤホン
・添付ファイルが送受信できるパソコンのＥメールアドレスの設定

３　事前通信テストについて

オンライン授業にあたっては、事前に通信テストを実施し、通信環境を確認できます。通信テストに参加する場合は、授業と同じ通信環境で、かつ授業で使用するパソコンを用いてください。詳細は、入学許可後に課程担当者からご連絡します。

４　その他

携帯電話の回線を使う場合は、データ使用量により利用料金（パケット通信料）が高額になることがあるのでご注意ください。

学生側の機器トラブル等により受講できなかった場合、補講等の対応はいたしませんので、ご了承ください。

ご自分のものではないパソコンを使用して授業に参加された場合、個人情報保護の観点から授業終了後は、データの削除をお願いします。

教員・教育担当者養成課程 看護コース カリキュラム

１　本コースの位置付け

本コースは、神奈川県が厚生労働省の認定を受けて実施している「専任教員養成講習会」です。修了後には看護師等養成所の専任教員の要件を得ることができ、同時に保健師・助産師・看護師の実習指導者としても認められます。専任教員を目指す人はもとより、病院の現任教育担当者や実習指導者など、看護教育の分野で活躍できる人材の育成に必要な人間理解を基盤とした幅広い知識や技術を学ぶことができます。

また、新たに科目等履修制度を設けたことにより、既に専任教員の要件を満たしている方や現任教員の方も、看護コースの一部の科目を履修することができます。

２　本コースの特徴

本コースでは、看護教員となるために必要な教育方法や看護教育課程等を学び、看護教育実習において授業の実践を行います。

（１）　通学による対面授業は演習時間を多く取り入れ、お互いのディスカッションを通して、学習内容の理解を深めます。

（２）　少人数のグループで取り組む演習の科目を複数設け、さまざまな経験をしてきた学習者同士が学び合う環境づくりをしています。本コースの担当者が、科目ごとの学びがつながるように支援し、学習者の個別の学習過程に伴走する形での指導を行います。

（３）　「授業デザインの６つの構成要素」に取り組み、構成要素間の関連性を大切にしながら授業案を作ります。未経験でも取り組めるように、支援していきます。

（４）　リフレクションによって授業の場で起きていたことを確かめ、自らの経験から学ぶことを目指します。

（５）　本コースでは、自らの学習スタイルに合わせ、学び方を選ぶことのできる科目を設定しています。

（６）　看護基礎教育における令和４年度からの新カリキュラムに対応した学習内容となっています。

３　科目区分・日程等

（１）科目区分

必修科目：卒業するために必ず履修しなければならない科目
選択科目：卒業要件とは関わりなく、選択する科目です。

（２）必修科目（715 時間）・日程（予定）

<table>
<tr><th></th><th>必修科目</th><th>選択科目</th></tr>
<tr><td>e ラーニング履修
２科目の場合</td><td>通学：685 時間
e ラーニング：30 時間</td><td rowspan="2">75 時間</td></tr>
<tr><td>e ラーニング履修
４科目の場合</td><td>通学：655 時間
e ラーニング：60 時間</td></tr>
<tr><td>授業時期</td><td>４月中旬～12 月
（４月中旬開講、10 月中旬～11 月：看護教育実習中心）</td><td>５月～２月</td></tr>
</table>

４　カリキュラムの概要

【教育目的】

看護教育に必要な知識・技術を習得し、広い視野と豊かな人間性を養い、看護教育に貢献できる人材を育成する。

【教育目標】

1　看護教育の概念及び実践の過程を明確にし、効果的な教育活動を展開できる。
2　人間の本質に対する認識を深め、主体的に人間関係を展開できる。
3　看護の概念を明確にし、自己の看護観を言語化していく中で看護を伝える力を培うことができる。
4　看護教育における研究の必要性を理解し、教育実践の中で研究的態度がとれる。

【教育内容】　　**（多少変更することがあります。）**

分野	科　目　名	時間	単位	内　容	ね　ら　い
基礎分野（必修）	ヒューマンサービス論	20	1	・ヒューマンサービスの理念 ・哲学 ・生命倫理学 ・ケアの本質	保健・医療・福祉の連携と総合化の基本理念を学び、人間を全体（総体）として捉えるケアの本質について考える。
	人間関係論	15	1	・人間関係論 ・アサーティブコミュニケーション	ひととかかわることをとおして他者との相互性について考える。
	★教育原理	15	1	※「e ラーニング設定科目の教育内容・担当講師」一覧表を参照ください。	
	教育方法	15	1	・教育方法 ・授業のしくみとはたらき ・ねがいと授業目標の明確化 ・授業目標の明確化と教育評価 ・教材の研究と理解 など	授業のしくみとはたらきについて理解し、授業をデザインする具体的方法を学ぶことで、教育実践の本質を考える。
	☆教育心理	15	1	・教育心理学とは何か ・学習と動機づけ ・学級集団をめぐる指導 ・問題行動への対処・指導	教育に必要な心理学的知見を理解するとともに、教育心理学的な見方を学ぶ。
	☆教育評価	15	1	・評価を考える視点 ・教育活動と評価 ・学生による授業評価 ・カリキュラム評価、学校評価	教育における評価の概念を捉え直し、教育実践と評価のつながりを考える。
	★情報通信技術	15	1	※「e ラーニング設定科目の教育内容・担当講師」一覧表を参照ください。	
小　計		110	7		

・科目名の★印はｅラーニングによる履修科目、☆印はｅラーニングによる履修が選択可能な科目です。

分野	科　目　名	時間	単位	科目履修	内　容	ね　ら　い
専門分野（必修）	看護論	15	1	不可	・看護原論 ・人間関係的看護論	人間の健康、看護の考え方を多角的に学び、これまでの実践における経験を振り返り意味づける。
	看護論演習	30	1	不可	・看護倫理 ・看護の言語化 ・看護理論の活用	看護における倫理、看護理論について理解を深め、看護実践への活用について学び、実践してきた看護を言語化することをとおして自己の看護観を再考する。
	看護教育論	15	1	不可	・看護教育を学ぶ自己の課題 ・看護教育を考える	看護教育のあり方について考え、自己の看護教育観をはぐくむ。
	看護教育制度論	15	1	可	・保健医療福祉の動向 ・看護教育制度 ・生涯教育	看護教育制度の変遷と現在の教育制度について理解する。
	看護教育課程論	45	3	可	・看護教育課程概論 ・看護基礎教育の教育課程	看護教育課程の概念を明らかにし、看護教育課程編成並びに看護学全体の構造を理解する。
	看護教育課程演習	60	2	不可	・看護教育課程編成のプロセス ・各看護学領域における主要概念 ・教育目標・教育内容	看護教育課程編成のプロセスを学び、看護教育の展開に役立てる。
	看護教育方法	90	6	可	・看護教育方法（概論） ・成人学習論　・看護学生の理解 ・学生指導・教育相談 ・講義法　・演習　・臨地実習指導 ・授業研究　・現任教育計画 ・アクティブラーニング ・シミュレーション	看護職に必要な能力を育成するための看護教育方法について考える。
	看護教育方法演習	90	3	不可	・授業デザインの作成 ・マイクロティーチング ・ロールプレイ ・アクティブラーニングの実際（TBL、ICT の活用）	看護教育方法及び看護教育方法演習の学習内容とその関連を理解し、看護教育を実践していく手立てを学び、看護教育の展開に役立てる。
	専門領域別看護論演習	60	2	不可	・授業デザインの検討 ・看護の統合と実践（演習）	看護教育実習において担当する各看護学についての教育目標、教育方法について理解し、授業デザインを学ぶ。看護の統合と実践について、演習案の検討を通して授業展開方法の理解に役立てる。
	看護教育実習	90	2	不可	・学習指導案作成 ・講義法による授業とリフレクション ・臨地実習指導	看護基礎教育の実際を体験する中から、看護教育実践の基本的事項を習得し、看護教育能力を発展させるための力を身に付ける。
	看護教育評価Ⅰ	15	1	可	・看護教育評価概論	看護教育における評価の方法とプロセスを学び、効果的な看護教育を考える。
	看護教育評価Ⅱ	15	1	不可	・授業評価	自身の行った授業を評価するプロセスと方法を学ぶ。

分野	科　目　名	時間	単位	科目履修	内　容	ね　ら　い
専門分野（必修）	看護教育評価演習	30	1	不可	・看護技術における評価規準と評価基準の作成 ・看護技術の評価方法	看護技術における評価のプロセスを学び、看護教育の展開に役立てることができる。
	看護学校組織運営論	20	1	可	・ヒューマンサービスのためのマネジメント論 ・看護学校経営と看護学校管理 ・看護学校の組織づくりと管理体制 ・看護教育課程編成と実践 ・指導要領に基づく諸記録と管理 ・看護学校経営評価 ・これからの看護学校経営の課題 ・基礎教育と臨床との連携	看護学校管理、看護学校運営の意義と方法、及び関連法規を理解し、教員としての役割である看護学校組織運営のあり方を学ぶ。
	看護研究概論	15	1	不可	・研究デザイン ・研究方法 事例研究 質的研究 調査研究 ・研究倫理 ・文献検索演習	看護研究に取り組む上での基本的な知識を学ぶ。
小　計		605	27			
必修合計		715	34	※うち e ラーニング必修科目２単位 30 時間		

分野	科　目　名	時間	単位	科目履修	内　容	ね　ら　い
選択科目	現任教育計画演習	15	1	不可	・現任教育計画作成	現任教育計画の立案を通して、現任教育担当者としての基礎的能力を身に付ける
	看護研究計画演習	45	2	不可	・研究計画書作成 ・研究のプレゼン・抄録作成方法 ・研究計画発表	看護研究に取り組むプロセス（リサーチクエスチョンの明確化から研究計画書完成まで）を体験することで研究的態度を培う。
	論理学	15	1	不可	・認識原論 ・表象的認識 ・概念化をめぐって ・認識三論	認識の三段階連関理論を学び、論理的に思考する能力を高める。
小　計		75	4			
必修・選択 合計		790	38			

e ラーニング設定科目の教育内容・担当講師　＜厚生労働省資料による＞

（令和 2 年 10 月改定）

分野	科　目　名	時間	単位	内　容	担　当　講　師
基礎分野	情報通信技術	15	1	・ICT 活用の目的 ・教育における ICT ・看護現場における ICT ・情報管理と情報倫理 ・効果的なデータ処理 ・LMS の学校運営への活用	東京有明医療大学 看護学部 教授　前田 樹海
	教育原理	15	1	・「教育」及び「教育」概念の原理的理解 ・教育課程論 ・教育制度の理論及びその現代的課題の理解	秋田大学 教育文化学部 学校教育課程 こども発達コース 准教授　細川 和仁 宮城大学 看護学群 准教授　山岸 利次
	教育心理	15	1	・学習 ・発達 ・認知過程 ・学習指導	東京福祉大学大学院 教授　太田　信夫
	教育評価	15	1	・教育評価の基本概念 ・教育の目的と評価の役割 ・教育成果の測定・評価方法 ・教育活動自体の評価	東京都立大学 大学教育センター 教授　松田 岳士

下線科目は全員履修科目、その他は選択可能科目

教員・教育担当者養成課程 看護コース 選考要領

募集人員	40 名程度
開講期間等	令和６年４月中旬～翌年３月 月～金曜日、一部土曜日　　＊必修科目の授業は 12 月まで
出願資格	**Ⅰ 施設推薦者** 次の（1）～（3）の要件を満たす者 （1） 本コース修了後、神奈川県内の看護師等養成所の専任教員として就業予定で、県内の看護師等養成所や病院等の長からの推薦を受けた者 （2） 日本国の看護師免許を有する者 （3） 次のいずれかの要件を満たし、本課程修了後看護教育に従事する者 a.保健師、助産師又は看護師として５年以上業務に従事した者※ または b.保健師、助産師又は看護師として３年以上業務に従事し※、かつ、大学において教育に関する科目（４単位）を履修して卒業した者、もしくは大学院において教育に関する科目（４単位）を履修した者 ※５年（または３年）以上業務に従事した者とは、看護師免許を取得後（免許登録日より起算）、令和６年３月末現在（予定）で実務経験が常勤（週 40 時間勤務）換算で５年（または３年）以上ある者。 中途退職等の事情で入学時に実務経験年数が出願資格の要件に満たなくなった場合は、入学資格の喪失とみなす。 **Ⅱ 一般出願者** 次の（1）～（3）の要件を満たし、かつ（4）または（5）の要件を満たす者 （1） 日本国の看護師免許を有する者 （2） （Ⅰ　施設推薦者（3）と同様） （3） ア、イ①、イ②のいずれかを満たす者 ア　出願時点において、神奈川県内に在住または在勤の者（在勤の者とは、看護師免許を必要とする業務に従事していること） イ　出願時点において、神奈川県内に在住・在勤いずれでもない場合は、 ① 本コース修了後に、神奈川県内の看護師等養成所の専任教員として就業を希望する者（様式４による誓約書の提出が必要です） ② 在住都道府県の看護行政所管課長の推薦を受けた者 （推薦書の提出が必要です。推薦書の様式等に特に定めはありません。神奈川県立保健福祉大学長宛、所管課長名の文書で公印の押印があるもの。）　※様式４による誓約書の提出は不要です （4） 看護師等養成所の教員である者または今後専任教員をめざす者 （5） 病院等の現場で看護学教育の実践指導や現任教育を担当している者または今後めざす者

<table>
<tr><td rowspan="14">出願書類</td><td rowspan="2"></td><td>施設推薦者</td><td colspan="2">一般出願者</td></tr>
<tr><td>神奈川県内の施設推薦</td><td>県内に在住または在勤</td><td>県外に在住または在勤</td></tr>
<tr><td>①出願書類リスト</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>②入学願書〔様式１〕</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>③受験票〔様式２〕</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>④保健師、助産師、看護師の免許証のコピー（Ａ４サイズ）</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>⑤大学卒業証明書</td><td colspan="3">出願資格（３）ｂ大学における教育に関する科目で受験する場合に該当する方は○</td></tr>
<tr><td>⑥教育４単位の履修を証明する書類</td><td colspan="3">出願資格（３）ｂに該当する方は○</td></tr>
<tr><td>⑦入学検定料振込証明書（P13 参照）</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>⑧受験票返信用封筒（長形３号、返信先を明記し、84 円切手を貼付）</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>⑨推薦状〔様式３〕
※施設長印（私印不可）</td><td>○</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>⑩誓約書〔様式４〕
（出願資格Ⅱ（３）イ①に該当する者）</td><td></td><td></td><td rowspan="2">○
⑩または⑪</td></tr>
<tr><td>⑪推薦書〔様式自由〕
（出願資格Ⅱ（３）イ②に該当する者）</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>⑫小論文</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td colspan="4">【小論文課題】
「自分自身の看護実践をふまえて、自己の看護観と目指す教育者像について述べなさい。」その際、一つ以上の文献を引用してください。
字数：2,000 字程度</td></tr>
<tr><td>注意事項</td><td colspan="4">① 出願書類の作成方法について、詳しくは「出願書類の作成方法」P15～17をご覧ください。
② 出願書類に不備がある場合は受理できないことがあります。ご注意ください。
③ 受理した出願書類は返還しません。
④ 出願書類の作成において、生成 AI の使用を禁止します。使用した場合には、不正行為として認定されます。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td colspan="4">令和５年 11 月 20 日（月）～令和６年１月５日（金）（締切日当日消印有効）</td></tr>
<tr><td>入学検定料</td><td colspan="4">8,800 円（税込）</td></tr>
<tr><td>選考方法</td><td>施設推薦者
一般出願者</td><td colspan="3">出願書類（入学願書、小論文）</td></tr>
<tr><td>合格発表</td><td colspan="4">令和６年２月９日（金）午前９時</td></tr>
</table>

合格者（施設推薦者）の選考

＜選考基準＞

出願書類（入学願書および小論文）は、以下の基準に沿って評価します。

１　入学願書

①出願書類の作成方法に沿い記載されており、記載事項に不備がない。

②志望動機が明確であり、本コースで学びたい内容について具体的に考えることができている。また、学習者としての心構えが明瞭で、学習意欲について自分自身の言葉で表現されている。

２　小論文

テーマに沿った内容が、論理的かつ客観的に表現されている。

＜配点＞

区分	入学願書	小論文
配点	20 点	80 点

＜合格者の決定＞

出願書類（入学願書および小論文）の結果を、総合的に判断して決定します。

合格者（一般出願者）の選考

＜選考基準＞

出願書類（入学願書および小論文）は、以下の基準に沿って評価します。

１　入学願書

①出願書類の作成方法に沿い記載されており、記載事項に不備がない。

②志望動機が明確であり、本コースで学びたい内容について具体的に考えることができている。また、学習者としての心構えが明瞭で、学習意欲について自分自身の言葉で表現されている。

２　小論文

テーマに沿った内容が、論理的かつ客観的に表現されている。

＜配点＞

区分	入学願書	小論文
配点	20 点	80 点

＜合格者の決定＞

出願書類（入学願書および小論文）の結果を、総合的に判断して決定します。
ただし、合格判定基準を満たす施設推薦者を優先します。

✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤出願の手引き✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤

１　入学検定料の納付

○　入学検定料は所定の振込依頼書に必要事項を記入し出願締切日までに金融機関の窓口で納付してください。（ゆうちょ銀行、郵便局からの振込はできません。）

○　ATM（現金自動預払機）及びインターネットバンキングでの振込はしないでください。

○　振込手数料は出願者がご負担ください。

○　入学検定料振込依頼書は、次の①、②いずれかの方法で入手してください。なお、振込依頼書は課程ごとの専用の様式になっていますので、必ず出願課程用の振込依頼書を使用してください。

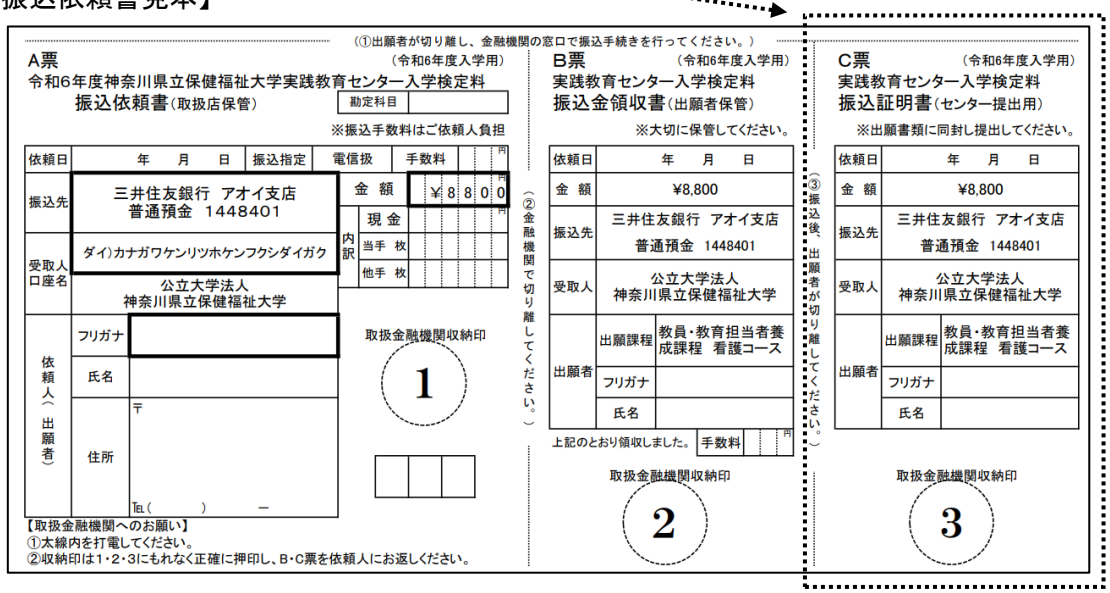
①実践教育センターのホームページからダウンロードし印刷する。
印刷の際は、必ずＡ４サイズの白色無地の用紙を使用し、拡大、縮小せずに出力してください。また、印刷が不鮮明であったり、文字化けしていると金融機関で受付することができない場合がありますので、出力後に必ず確認してください。

②郵送により請求する。
「教員・教育担当者養成課程看護コース 入学検定料振込依頼書希望」と明記し、長形３号の返信用封筒（84 円切手を貼り、返信先を明記）を同封し、次の請求先へ送付してください。

〔請求先〕〒241-0815　横浜市旭区中尾１－５－１
神奈川県立保健福祉大学実践教育センター　企画教務部

○　入学検定料を納付すると金融機関の収納印が押印された「振込証明書」と「振込金領収書」が戻されますので、「振込証明書」のみ出願書類に同封してください。

【振込依頼書見本】



○　納入された入学検定料は返還しません。

※ただし、次の場合は本人の申出により返還しますので、お申出ください。

・入学検定料納付後、出願書類を提出しなかった場合または出願書類が受理されなかった場合。

・入学検定料を誤って二重に納付した場合。

２　出願書類の提出方法

○出願書類を折らずに入れられる封筒（角形２号）に、出願課程（コース）名、出願者住所・氏名を明記し、令和５年 11 月 20 日（月）～令和６年１月５日（金）までに次の出願先に必ず**簡易書留で郵送してください**。（締切日当日消印有効）

〔出願先〕〒241-0815　横浜市旭区中尾１－５－１ 神奈川県立保健福祉大学実践教育センター　実践教育部 **教員・教育担当者養成課程 看護コース 入学願書在中（朱書き）** 出願者住所・氏名

○出願書類の作成方法について、詳しくは「出願書類の作成方法」P15～17 をご覧ください。

○出願書類に不備がある場合は受理できないことがありますので、ご注意ください。

○受理した出願書類は返還しません。

３　受験票（様式２）の送付

○受験票（様式２）は、出願期間締め切り後、出願者全員の書類を確認してから、出願の際にご提出いただく「受験票返信用封筒」（長形３号）に入れて返送します。

○「受験票返信用封筒」提出の際は、返信先を明記し、84 円切手を貼付してください。

○受験票（様式２）には、受験番号を記載してお送りしますので、大切に保管してください。

４　合格発表

○ 令和６年２月９日（金）午前９時、実践教育センターホームページ（https://www.kuhs.ac.jp/jissen/）に、合格者の受験番号を発表します。受験番号をホームページに掲載することへの同意の有無を入学願書（様式１）に必ず記載してください。

○ 合否は願書に記載の現住所に郵送で通知します。合格者には入学手続きに必要な書類を同封します。

○ 電話による合否の問い合わせには応じられません。

５　選考結果の開示

選考結果を知りたい方は、口頭で開示請求ができます。

［開示する項目］成績順位について開示します。

［開示請求者］本人のみとします。請求にあたっては、受験票または本人であることを証明できるもの（運転免許証、健康保険証等）を提示してください。

［開示する期間］令和６年２月９日（金）～３月８日（金）

［開示する場所］神奈川県立保健福祉大学実践教育センター　２階　教職員室

６　その他

○　障害等により修学・通学上、特別な配慮を必要とする場合は、事前にご相談ください。

○　複数課程に出願することは可能ですが、入学は１つの課程のみです。

✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤出願書類の作成方法✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤

○　すべての様式について

・受験番号　　の欄は、記入しないでください。

・氏名欄は、必ず戸籍のとおりに楷書ではっきりと記入してください。

・手書きの場合は、消すことができない黒ボールペンを使用してください。

（１）　出願書類リスト

・出願書類を郵送する際に、このリストを必ず同封してください。

・出願リストは、「施設推薦者用」「一般出願者用（県内在住または在勤の方用）」「一般出願者（県内在住、県内在勤いずれでもない方用）」の３種類あります。該当する用紙を使用してください。

・リストには氏名及び日中の連絡先（電話番号）を記入の上、同封する出願書類を確認後、＜提出書類･出願資格　確認欄＞に記載されている「同封確認」欄に✓をしてください。

・また、出願資格についても確認の上、該当する項目の「資格確認」欄に✓をしてください。

（２）入学願書（様式１）

①　出願区分

「施設推薦」「一般出願」のいずれかを○で囲んでください。

②　年齢

・2024（令和６）年４月１日現在で記入してください。

③　写真

・写真は上半身脱帽正面向き、縦４㎝×横３㎝（背景なし）で最近３か月以内に撮影したものとします。（スナップ写真は不可）

・写真の裏に氏名を記入して、のり付けしてください。

④　日中の連絡先

・携帯電話、勤務先等、日中連絡がとれる電話番号を記入してください。

⑤　Ｅメールアドレス

・パソコンからのメールが受信できるアドレスを記入してください。

⑥　出願時の勤務先

・出願時に勤務先のある方は、その名称・所在地を記入してください。

・勤務先において役職についている方はその職位を具体的に記入し、スタッフの場合は「なし」と記入してください。

【職位の例】看護科長、看護師長、看護主任　等

⑦　免許種別及び業務従事年数

・保健師、助産師、看護師について、保有している免許の職種、登録番号、登録年月日、従事年数を記入してください。

⑧　ホームページへの掲載

・合格発表の際、受験番号を実践教育センターホームページへ掲載することについての同意の有無を、□欄に✓をしてください。

⑨　履歴欄

・学歴欄は、高等学校以上の在学期間を西暦で記入してください。大学卒等は学部・学科名を記入してください。卒業・卒業見込み・中退は、該当する箇所に〇をつけてください。

・職歴、活動歴等はもれなく記入してください。浪人（自宅学習含む）、無職、アルバイト等の期間も記入してください。履歴に半年以上、不明の期間が無いようにしてください。

・職歴は、年代順に古いものから順に 2024（令和 6）年 3 月末現在（予定）まで、在籍期間を西暦で記入してください。

・勤務先欄には、勤務先名・職務内容・職位等を記入してください。

・職務内容は、養成機関においては担当専門領域、病院等においては所属部署（内科、外科、小児科、外来等）や役割（教育担当者、実習指導者等）を記入してください。

・同一の勤務先であっても、所属部署、担当職務、職位に異動があった場合は、期間が分かるように別に記入してください。

・雇用形態は、常勤・非常勤のいずれかを〇で囲み、非常勤の場合は週単位の就業時間を記入してください。

・在籍期間のうち、保健師、助産師、看護師として業務に従事した実務経験年数の通算を記入してください（看護教員としての実務経験年数は、分けて記入してください）。

・通算時間は、1 か月以上の休暇・休業（産休・育休・療養・介護等）の期限を除いた実務経験年数の通算時間を記入してください。休職期間がある場合は、在籍期間の欄に併記し、通算時間に算入しないでください。長期研修の期間についても実務経験年数には含みません。

・履歴欄が足りない場合は、あらかじめ用紙をコピーして使用してください。

※入学後、履歴に虚偽の記載事項が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。

【記入例】免許取得が４月の場合

履　　歴				
学歴	在学期間　（西暦で記載）	いずれかに〇をつけてください		学校名
	1996 年　4 月～　2000 年　3 月	〇卒業・卒業見込・中退		〇〇県立〇〇高等学校
	2000 年　4 月～　2004 年　3 月	〇卒業・卒業見込・中退		〇〇看護専門学校
職歴・活動歴等	在籍期間　（西暦で記載）	雇用形態	通算	勤務先・職務内容・職位等
	2004 年 5 月～　2010 年 3 月 (2008 年 8 月～2009 年 12 月産休育休)	〇常勤・非常勤 （週　　時間程度）	４年６か月 （１年５か月）	〇大学付属病院　内科病棟
	2010 年 4 月～　2013 年　9 月	常勤・非常勤 （週　　時間程度）	３年６か月	専業主婦
	2013 年 10 月～ 2015 年 3 月	常勤・〇非常勤 （週　20 時間程度）	１年６か月	〇〇クリニック
	2015 年 4 月～　2023 年 3 月	〇常勤・非常勤 （週　　時間程度）	８年０　か月	〇法人〇病院　小児科病棟
	2023 年 4 月～　2024 年 3 月	〇常勤・非常勤 （週　　時間程度）	１年０　か月	〇〇看護専門学校　小児看護学　実習指導教員
	※ 2024 年 3 月末現在（予定）まで記入してください。	※センター記入欄 実務経験年数（通算）　　年　　か月		

⑩　志望の動機・学びたい内容
・入学を希望する理由・学びたい内容について、具体的に記入してください。
⑪　受講生としての姿勢や態度、心構えについて考えていること
・本コースの受講生として、どのような姿勢や態度で臨もうと考えているか、受講に向けた心構えなど、自分自身の考えについて要点をまとめて記入してください。

（３）　受験票〔様式２〕
・受験票〔様式２〕に氏名・ふりがなを記入してください。

（４）　保健師、助産師、看護師の免許証のコピー（Ａ４サイズ）
・免許証はＡ４に縮小してコピーしてください。免許証の裏面に登録年月日の記載がある場合は、裏面もコピーしてください。
・再交付手続き中の場合は、保健所長が発行する証明書を添付してください。

（５）　出願資格の（３）ｂに該当する方
・大学または大学院における教育４単位の履修を証明する書類を提出してください。大学の場合、大学卒業証明書（卒業証書のコピーは不可）も提出してください。

（６）　入学検定料振込証明書（必ず同封してください）
（P13「出願の手引き」の「１　入学検定料の納付」の項目を参照してください）

（７）　受験票返信用封筒
・受験票の入る封筒（長形３号）に返信先を明記し、84 円切手を貼付してください。

（８）　推薦状〔様式３〕
・施設推薦に該当する場合、必要事項を記入の上、施設長印（私印不可）を押印のうえ提出してください。

（９）　誓約書〔様式４〕
・一般出願者出願資格（３）イ①に該当する場合、自署により提出してください。

(10)　推薦書〔様式自由〕
・一般出願者出願資格（３）イ②に該当する場合、在住都道府県の看護行政所管課長名で公印を押印の上、提出してください。

(11)　小論文
・課題に沿った内容および文字数で記述してください。
・小論文の作成は、実践教育センターホームページに掲載している「用紙」を使用してください。
・Ａ４判縦長用紙に横書き、１枚 20 字×20 行で作成してください。
・用紙の１枚目上部欄外（ヘッダー）に氏名、出願課程名（コース）、【課題】を記入してから論述してください。また２枚目以降にも上部欄外に必ず氏名、出願課程名（コース）を記入してください。
・出願時に、他の出願書類と共に提出してください。
※小論文の用紙と記載例は、下記実践教育センターホームページを参照してください。
https://www.kuhs.ac.jp/jissen/admission/nursing/

(12)　その他
出願書類の作成において、生成 AI の使用を禁止します。使用した場合には、不正行為として認定されます。

施設推薦者用

令和６年度　教員・教育担当者養成課程　看護コース　出願書類リスト

（太枠内を記入し、出願書類と共に提出してください。）

氏 名		センター使用欄 （記入不要）
日中の連絡先 （電話番号）	（　　）	

＜提出書類・出願資格　確認欄＞

		提出書類・出願資格	確認欄 （同封書類・確認資格に✓）	センター使用欄 （記入不要）
提出書類	1	入学願書〔様式１〕		
	2	受験票〔様式２〕		
	3	保健師、助産師、看護師の免許証のコピー ※免許証が現姓と異なる場合は、個人事項証明書（戸籍抄本）等、改姓されたことを証明できる書類を添付してください（書類は返却します）。		
	4	大学卒業証明書（大学における教育に関する科目４単位で受験する場合）		
	5	教育４単位の履修を証明する書類（（３）ｂの出願資格に該当する者）		
	6	入学検定料振込証明書		
	7	受験票返信用封筒〔84 円切手貼付〕		
	8	推薦状〔様式３〕※施設長印（私印不可）		
	9	小論文		
出願資格	1	本コース修了後、神奈川県内の看護師等養成所の専任教員として就業予定で、県内の看護師等養成所や病院等の長からの推薦を受けた者		
	2	日本国の看護師免許を有する者		
	3	a. 保健師、助産師又は看護師として５年以上業務に従事した者であって、本課程修了後看護教育に従事する者		
		b. 保健師、助産師又は看護師として３年以上業務に従事し、かつ、大学において教育に関する科目（４単位）を履修して卒業した者、もしくは大学院において教育に関する科目（４単位）を履修した者		

一般出願者（県内在住または在勤の方用）

令和６年度　教員・教育担当者養成課程　看護コース　出願書類リスト

（太枠内を記入し、出願書類と共に提出してください。）

氏 名		センター使用欄 （記入不要）
日中の連絡先 （電話番号）	（　　）	

＜提出書類・出願資格　確認欄＞

		提出書類・出願資格	確認欄 （同封書類・確認資格に✓）	センター使用欄 （記入不要）
提出書類	1	入学願書〔様式１〕		
	2	受験票〔様式２〕		
	3	保健師、助産師、看護師の免許証のコピー ※免許証が現姓と異なる場合は、個人事項証明書（戸籍抄本）等、改姓されたことを証明できる書類を添付してください（書類は返却します)。		
	4	大学卒業証明書（大学における教育に関する科目４単位で受験する場合）		
	5	教育４単位の履修を証明する書類（(３）ｂの出願資格に該当する者）		
	6	入学検定料振込証明書		
	7	受験票返信用封筒〔84 円切手貼付〕		
	8	小論文		
出願資格	1	日本国の看護師免許を有する者		
	2	a. 保健師、助産師又は看護師として５年以上業務に従事した者であって、本課程修了後看護教育に従事する者		
		b. 保健師、助産師又は看護師として３年以上業務に従事し、かつ、大学において教育に関する科目（４単位）を履修して卒業した者、もしくは大学院において教育に関する科目（４単位）を履修した者		
	3	出願時点で神奈川県内に在住または在勤の者		
	4	看護師等養成所の教員である者または今後専任教員をめざす者		
	5	病院等の現場で看護学教育の実践指導や現任教育を担当している者または今後めざす者		

※出願資格４．５はいずれか一つを満たすことが必要です。

一般出願者（県内在住、県内在勤いずれでもない方用）

令和６年度　教員・教育担当者養成課程　看護コース　出願書類リスト

（太枠内を記入し、出願書類と共に提出してください。）

氏 名		センター使用欄 （記入不要）
日中の連絡先 （電話番号）	（　　）	

＜提出書類・出願資格　確認欄＞

		提出書類・出願資格	確認欄 （同封書類・確認資格に✓）	センター使用欄 （記入不要）
提出書類	1	入学願書〔様式１〕		
	2	受験票〔様式２〕		
	3	保健師、助産師、看護師の免許証のコピー ※免許証が現姓と異なる場合は、個人事項証明書（戸籍抄本）等、改姓されたことを証明できる書類を添付してください（書類は返却します）。		
	4	大学卒業証明書（大学における教育に関する科目４単位で受験する場合）		
	5	教育４単位の履修を証明する書類（（３）ｂの出願資格に該当する者）		
	6	入学検定料振込証明書		
	7	受験票返信用封筒〔84 円切手貼付〕		
	8	誓約書〔様式４〕または推薦書〔様式自由〕		
	9	小論文		
出願資格	1	日本国の看護師免許を有する者		
	2	a. 保健師、助産師又は看護師として５年以上業務に従事した者であって、本課程修了後看護教育に従事する者		
		b. 保健師、助産師又は看護師として３年以上業務に従事し、かつ、大学において教育に関する科目（４単位）を履修して卒業した者、もしくは大学院において教育に関する科目（４単位）を履修した者		
	3	①神奈川県内の看護師等養成所の専任教員としての就業を希望する者　⇒要誓約書提出		
		②在住都道府県の看護行政所管課長の推薦を受けた者　⇒要推薦書提出		
	4	看護師等養成所の教員である者または今後専任教員をめざす者		
	5	病院等の現場で看護学教育の実践指導や現任教育を担当している者または今後めざす者		

※出願資格３は①②のいずれか一つ、４・５はいずれか一つを満たすことが必要です。

受験番号

教員・教育担当者養成課程 看護コース 入学願書

（西暦）　　年　　月　　日

神奈川県立保健福祉大学長　様

神奈川県立保健福祉大学実践教育センターに入学したいので、関係書類を添えて申し込みます。

出　願　区　分 （いずれかを〇で囲んでください）	施設推薦　　一般出願

ふりがな 氏　名	（西暦）　　年　　月　　日生　　歳		写真貼付欄 ・上半身脱帽正面向き 縦４㎝×横３㎝ （背景なし） ・最近３か月以内に撮影 ・写真の裏に氏名を記入してのり付け
現住所	〒　　－ TEL　　（　　）		
日中の連絡先	TEL　　（　　）		
Ｅメールアドレス			年　　月撮影
出願時の勤務先　ふりがな 名　称			
出願時の勤務先　所在地	〒　　－ TEL　　（　　）		
出願時の勤務先　職　種		職　位	

免許種別及び業務従事年数	職種	登録番号	登録年月	従事年数
	看護師		年　月　日	年　　か月
	保健師		年　月　日	年　　か月
	助産師		年　月　日	年　　か月

ホームページへの掲載について、どちらかに✓をつけてください	合格発表の際、受験番号を実践教育センターホームページへ掲載することに ☐　同意します。　　☐　同意しません。

履　　歴				
学歴	在学期間　（西暦で記載）	いずれかに〇をつけてください		学校名
	年　月～　年　月	卒業　・　卒業見込　・　中退		
	年　月～　年　月	卒業　・　卒業見込　・　中退		
	年　月～　年　月	卒業　・　卒業見込　・　中退		
	年　月～　年　月	卒業　・　卒業見込　・　中退		
職歴・活動歴等	在籍期間　（西暦で記載）	雇用形態	通算	勤務先・職務内容・職位等
	年　月～　年　月	常勤・非常勤 （週　　時間程度）	年　か月	
	年　月～　年　月	常勤・非常勤 （週　　時間程度）	年　か月	
	年　月～　年　月	常勤・非常勤 （週　　時間程度）	年　か月	
	年　月～　年　月	常勤・非常勤 （週　　時間程度）	年　か月	
	年　月～　年　月	常勤・非常勤 （週　　時間程度）	年　か月	
	年　月～　年　月	常勤・非常勤 （週　　時間程度）	年　か月	
	年　月～　年　月	常勤・非常勤 （週　　時間程度）	年　か月	
	年　月～　年　月	常勤・非常勤 （週　　時間程度）	年　か月	
	年　月～　年　月	常勤・非常勤 （週　　時間程度）	年　か月	
	年　月～　年　月	常勤・非常勤 （週　　時間程度）	年　か月	
	年　月～　年　月	常勤・非常勤 （週　　時間程度）	年　か月	
	年　月～　年　月	常勤・非常勤 （週　　時間程度）	年　か月	
	年　月～　年　月	常勤・非常勤 （週　　時間程度）	年　か月	
	年　月～　年　月	常勤・非常勤 （週　　時間程度）	年　か月	
	年　月～　年　月	常勤・非常勤 （週　　時間程度）	年　か月	
	※ 2024 年３月末現在（予定）まで記入してください。	※センター記入欄 実務経験年数（通算）　　年　　か月		

【志望の動機・学びたい内容（具体的に記入してください）】

【受講生としての姿勢や態度、心構えについて考えていること】

（様式２）

施設推薦者用

令和６年度　神奈川県立保健福祉大学実践教育センター
教員・教育担当者養成課程 看護コース　入学試験受験票

受験番号	

※ 受験番号欄は記入しないでください。

ふりがな	
氏名	

※ 合格発表は、実践教育センターホームページ（https://www.kuhs.ac.jp/jissen/）に掲載しますので、受験票は大切に保管してください。

（様式２）

一般出願者用

令和６年度　神奈川県立保健福祉大学実践教育センター
教員・教育担当者養成課程 看護コース　入学試験受験票

受験番号	

※ 受験番号欄は記入しないでください。

ふりがな	
氏名	

※ 合格発表は、実践教育センターホームページ（https://www.kuhs.ac.jp/jissen/）に掲載しますので、受験票は大切に保管してください。

（様式３）

推　薦　状

年　　月　　日

神奈川県立保健福祉大学長　様

次の者は、教員・教育担当者養成課程 看護コースの学生として適格者であることを認めるので、責任をもって推薦します。

ふりがな
氏　　名

生年月日（西暦）　　年　　月　　日

推薦理由	（１、２いずれかに〇をつけてください。） １　現在専任教員として就業し、今後も継続して就業させる予定のため。 ２　現在専任教員ではないが、課程修了後、神奈川県内の看護師等養成施設に専任教員として就業させる予定のため。
推薦理由が２の場合	（就業予定の看護師等養成施設名）
人物・適性についての所見	
看護教育に対する意欲についての所見	

施設名

施設長名　　公印

（様式４）

誓　約　書

年　　月　　日

神奈川県立保健福祉大学長　様

私は、令和６年度 教員・教育担当者養成課程 看護コースに入学が認められた場合、看護教員として必要とされる知識・技術の習得に努め、在学中から、神奈川県内の看護師等養成施設の教員をめざし就職活動を行うことを誓います。

ふりがな
氏名

住所

生年月日（西暦）　　年　　月　　日

✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤入学の手引き✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤

１　入学手続き

○合格者は、次の期間内に入学手続きを完了しなければ入学できません。

［手続期間］令和６年２月 13 日（火）～２月 27 日（火）（締切日当日消印有効）

○入学手続きに関する詳細及び必要書類等は合格通知に同封します。

○入学手続き後、１ヶ月ほどで入学許可書、今後のスケジュール等の案内をお送りします。

２　入学料

○入学手続きの際には、下記の金額の入学料（税込）を納付する必要があります。

神奈川県内在住者（注）	70,100 円
神奈川県外在住者	140,200 円

（注）「神奈川県内在住者」とは、入学者本人が「入学選考の合格発表の日の１年前の日から引き続き神奈川県内に住所を有する者」をいいます。

○納付された入学料は返還しません。（誤って二重に納付した場合等を除く）

３　入学式（予定）

○日時：令和６年４月３日（水）午前

○場所：横須賀芸術劇場（横須賀市本町３－27）

４　授業料

○授業料は入学後、履修登録が終了した後、一括して納付していただきます。

○納付された授業料は返還しません。

○授業料は、年間の履修時間数 100 時間ごとに区分して定められています。教員・教育担当者養成課程 看護コースの当センターにおける履修時間数は 685 時間（必修科目のうち e ラーニングで履修する２科目以外）～760 時間のため授業料は下表のとおりとなります。

○e ラーニングによる履修が選択可能な科目（２科目）について、e ラーニングの履修方法を選択した場合、当センターで行われる授業が 655 時間（必修のみ）～730 時間のため、授業料は下表のとおりとなります。

なお、e ラーニング科目による履修科目数が４科目の場合（１単位 4,400 円（金額は令和５年度のもの））の費用 17,600 円は、入学後に厚生労働省が指定する e ラーニング運営会社と各自が契約し、直接支払うこととなります。

このため、下表の授業料以外に e ラーニングで履修する科目分の費用が必要となります。

［授業料算出区分（抜粋）］

履修時間数	金額（税込）
601 時間　～　700 時間	142,500 円
701 時間　～　800 時間	162,900 円

○入学料、授業料のほかに、次の費用が必要になります。

教科書、テキスト代　　約80,000円

保険料　　5,470円（令和５年度の金額。
金額は今後変更となる場合があります。）

このほか、交通費、参考書代、教材費等が必要となる場合があります。

○ｅラーニング科目選択の場合、受講環境として、次の準備が必要です。

・パソコンとプリンターがあり、パソコン操作（※）ができる
（※）Word、Excel、メール作成・送受信。
・インターネット接続環境
・携帯会社のドメイン以外のメールアドレスの取得

※パソコン環境及び通信環境などの詳細については、厚生労働省が運営会社を指定後に確定しますので、入学後のガイダンスで説明します。

５　既修得単位等の認定

○神奈川県立保健福祉大学や他教育機関で既に修得した科目等（ｅラーニング科目を含む）について、申請により審査し、履修を免除する制度を導入しています。

○詳細は、合格通知に同封するお知らせをご覧ください。

６　開講時間

午前	１時限	９:00～10:30
	２時限	10:45～12:15

午後	３時限	13:15～14:45
	４時限	15:00～16:30

７　その他

○本コースは、厚生労働大臣が指定する一般教育訓練講座です。教育訓練の内容等に関する事項をまとめた「明示書」は、実践教育センターホームページに掲載しています。
（https://www.kuhs.ac.jp/jissen/admission/benefit/）

○学生寮はありません。

○実習に必要なユニフォームを用意していただきます。

○乗用車、オートバイでの通学は禁止です。なお、実践教育センターは学校教育法に基づく教育機関ではないため、通学定期や実習定期の学生割引は適用外です。

神奈川県立保健福祉大学実践教育センター　個人情報の取扱方針

神奈川県立保健福祉大学実践教育センターでは、神奈川県立保健福祉大学個人情報保護規程に基づき、個人情報の収集、利用及び提供の制限並びに、管理及び廃棄について、次のように取り扱います。

〇個人情報とは

「個人情報」とは、個人に関する情報であって、住所、生年月日その他、特定の個人を識別することができるものをいいます。個人の身体、財産、社会的地位、身分等の属性に関する情報であっても、氏名等と一体となって特定の個人を識別できるものは、「個人情報」にあたります。

また、他の情報と照合することで識別することができる情報も「個人情報」にあたります。

〇収集の制限

個人情報を収集するにあたっては、目的を明確にしたうえで、必要な範囲内で行うこととします。

〇利用及び提供の制限

個人情報は、取扱い目的の範囲内で利用又は提供します。法令等の規定に基づく場合や本人の同意がある場合などを除き、取扱い目的以外に利用したり第三者に提供することはありません。

〇個人情報の管理及び廃棄

収集した個人情報については、厳重に管理し、漏えい、改ざん等の防止に努めます。

管理する個人情報については、学外へ持ち出しは行いません。

保存の必要のなくなった個人情報については、確実に、かつ、速やかに消去します。

〇取扱方針の改善

この個人情報の取扱方針に関して、適宜内容を見直し改善していきます。

【入学者選考業務等に係る個人情報の取扱いについて】

実践教育センターでは、入学者選考業務に際して出願者から収集した個人情報について、神奈川県立保健福祉大学個人情報保護規程に基づき、次のとおり取り扱います。

①入学者の選考、合否発表及び入学手続等の入学者選考業務を行うために使用します。

②合格者入学後の教務関係（学籍管理等）、学生支援関係（授業料免除等）、授業料徴収関係業務のために使用します。

③入学試験結果の集計、分析及び入学試験改善等のために使用します。

④選考に合格したが入学手続きを行わなかった場合又は選考に不合格となった場合は、選考を実施した翌年度の３月 31 日までにすべて廃棄します。

ACCESS INFORMATION

公立大学法人 神奈川県立保健福祉大学実践教育センター

〒241-0815　横浜市旭区中尾 1-5-1
電話　045-366-5800（代）　　FAX　045-366-5803

交通機関

横浜駅から

相鉄線「二俣川・海老名・湘南台方面」行き、「二俣川」駅下車

新横浜駅から

相鉄新横浜線「二俣川・海老名・湘南台方面」行き、「二俣川」駅下車

海老名駅・大和駅から

相鉄線「二俣川・横浜方面」行き、「二俣川」駅下車

湘南台駅から

相鉄線「二俣川・横浜方面」行き、「二俣川」駅下車

※相鉄線は、「特急」「急行」「快速」「各停」すべての電車が二俣川駅に停まります。

徒歩・相鉄バス

二俣川駅から

相鉄線「二俣川」駅北口　徒歩　約 18 分
または、「二俣川」駅北口バスターミナル1番乗り場から
相鉄バス　旭 23 系統「運転免許センター循環」で「中尾町」下車　徒歩2分

●敷地内に駐車場はありません。
●体の不自由な方等、車での来校が
　必要な方は事前にご連絡ください。